

第20回日本放射光学会年会 放射光科学合同シンポジウム

2007.01.12-14 広島国際会議場



企画講演

1月12日 [金] 13:30-15:00

乳ガン早期診断を目指す新マモグラフィ開発
界面の世界に光をあてる

軟X線による気体原子・分子内殻励起
実験技術の新展開

放射光の産業応用

1月13日 [土] 9:00-10:30

シード光を用いた短波長コヒーレント光
発生技術の現状と展望

放射光の偏光特性及びそれを利用した
内殻磁気光学の現状と展望

放射光X線タンパク質構造解析のホライズン
—高難度ターゲットへの挑戦

放射光を利用した高分子材料・ソフト
マテリアル研究の進展—ナノ制御界面の
構造評価からダイナミクスまで—

市民公開講座

1月13日 [土] 13:30-15:30

ためして放射光
—21世紀を支える夢の光—

安全を守る

二宮利男

兵庫県警科学捜査研究所 元所長

きれいな空気を守る

住田弘祐

マツダ株式会社技術研究所 研究員

IT社会を支える

木村昭夫

広島大学 助教授

ナビゲーター 玉田陽子

特別講演

1月13日 [土] 15:50-17:30

X線自由電子レーザーが拓く
光科学のフロンティア

石川哲也

理化学研究所

放射光科学総合研究センター
センター長

結晶学と放射光

大隅一政

高エネルギー加速器研究機構
教授

特別企画

1月13日 [土] 10:40-12:10

FELプロジェクトこの1年

主催：日本放射光学会

共催：広島大学放射光科学研究センター、東北大学特定領域横断研究組織「シンクロトン放射」、日本大学電子線利用研究施設、高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所放射光科学研究施設、自然科学研究機構分子科学研究所極端紫外光研究施設、東京大学物性研究所軌道放射物性研究施設、東京理科大学総合研究所赤外自由電子レーザー研究センター、産業技術総合研究所光技術研究部門、名古屋大学小型放射光実験施設設置促進委員会、立命館大学SRセンター、立命館大学放射光生命科学センター、高輝度光科学研究センター、兵庫県立大学高度産業科学技術研究所 New SUBARU、放射線医学総合研究所重粒子医科学センター、佐賀県立九州シンクロトン光研究センター、PF懇談会、VUV・SX高輝度光源利用者懇談会、UVSOR利用者懇談会、SPring-8利用者懇談会
後援：広島大学 問い合わせ：日本放射光学会 Tel:03-5950-4896 e-mail: jssrinfo@jssrr.jp http://www.jssrr.jp/nenkai20/